

傷んだ路面の補修工事を行っています

高速道路をご利用されるお客さまの中には、高速道路の路面が凸凹で走行中に不快な思いをされた方もおられるのではないのでしょうか？日頃から路面状態を点検し、損傷が確認された場合は状況を取りまとめ、計画的に補修工事を行っています。損傷の状況によっては、緊急措置を行い安全の確保に努めています。

【 仙台東部道路、三陸自動車道の路面を優先に補修工事を行っています 】

2020年東京オリンピックのサッカー競技会場として宮城スタジアムが利用されることから、訪日外国人を含め多くの観衆が高速道路を利用し競技会場に向かうものと思います。東北の玄関口、仙台国際空港から競技会場までの間の仙台東部道路、三陸自動車道の路面を優先に補修工事を行っています。

補修工事は、傷んだ路面を削り取り、新しい材料で路面を復元します。走行・追越車線のうち、一方を交通規制し工事を行います。交通渋滞を避けるため極力、交通量の少ない時間帯に工事を行っています。



写真1 路面損傷状況



写真2 路面削り取り後の状況



写真3 路面復元の施工状況



写真4 夜間の施工状況

安全、安心、快適、便利な高速道路空間をお客さまに提供するため、良好な路面の維持に努めてまいります。場合によっては渋滞が発生することがあります。工事箇所を通行するお客様にはお急ぎのところ多大なご不便、ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。